

※利用者様は部品の交換は行わず、部品の購入・交換については製品をお求めになった販売店にご相談ください。

歩行車 リトルターン

Z / ZT

Z 抑速プラス / ZT 抑速プラス

部品交換マニュアル



この部品交換マニュアルは必ずお読みいただき、大切に保管してください

この部品交換マニュアルを必ずよくお読みいただき、十分ご理解の上、マニュアルに沿って作業を進めてください。

なお、誤った交換などによるトラブルなどについては弊社は一切保証いたしかねます。

※部品交換後は該当部の確認をメンテナンスガイドに従って必ず行ってください。

必要工具

●六角レンチ

2mm / 2.5mm / 3mm / 4mm / 5mm

●ソケットレンチ

13mm

●レンチ

7mm / 10mm / 13mm / 17mm

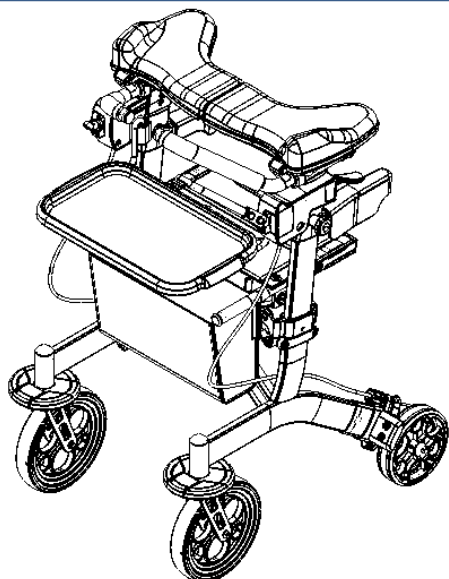
●プラスドライバー

2番 / 3番

●マイナスドライバー

●カッターナイフ ●ラジオペンチ

●プラスチックハンマー



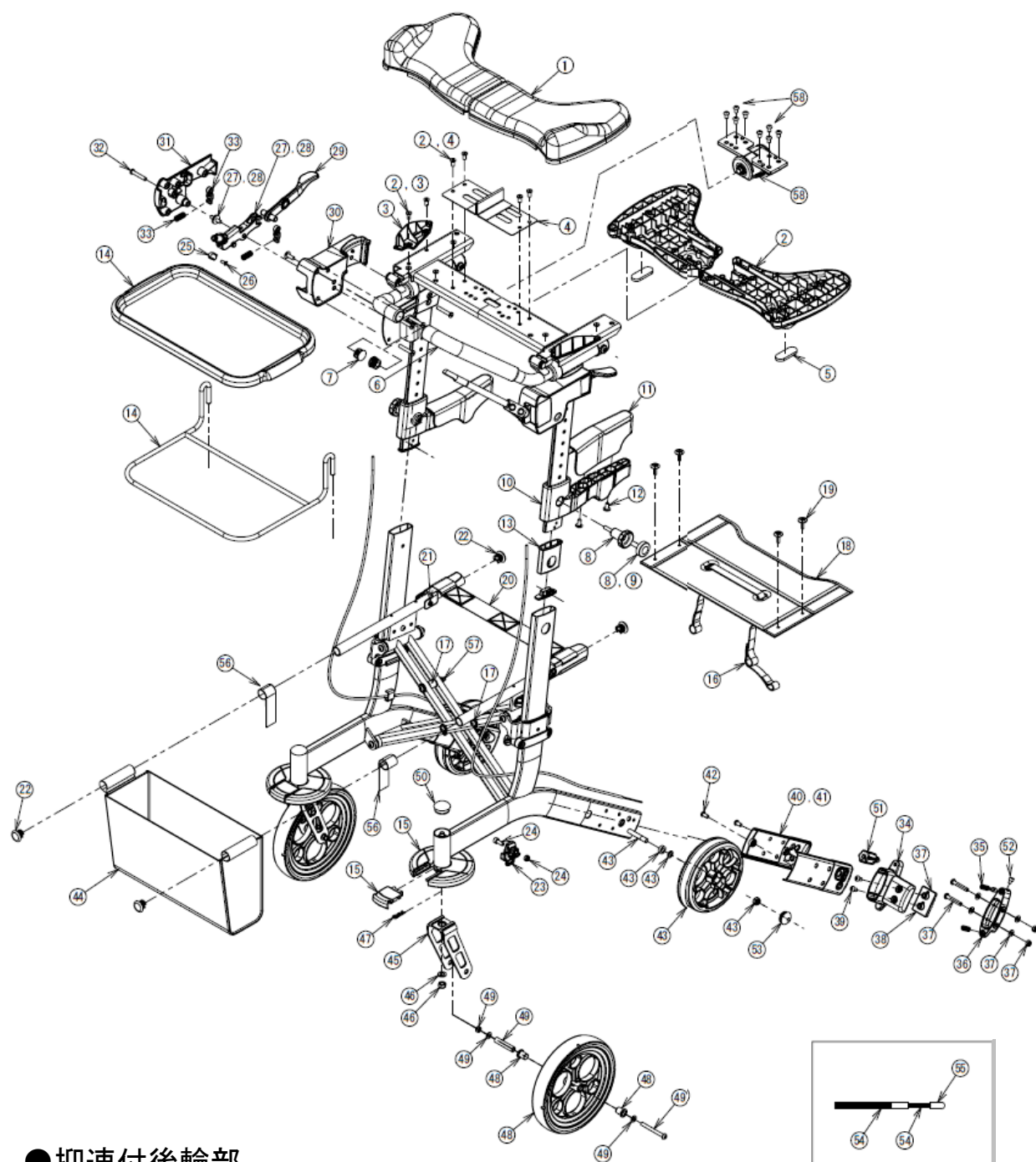
もくじ

部品リスト	1～3
1. 各部の交換方法	4～42
1) アームレスト部の交換方法	4～7
2) ハンドル部の交換方法	8
3) 高さ調節部の交換方法	9～12
4) トレーの交換方法	13
5) 回転補助ローラーの交換方法	13
6) 折りたたみ部・座面の交換方法	14～17
7) バッグの交換方法	18～19
8) ブレーキ部の交換方法	20～30
9) 後輪部の交換方法	31～38
10) 前輪部の交換方法	39～42
2. フレームの補修方法	42
3. 交換後の点検	43
4. ブレーキの調整方法	43
5. シールの貼付位置	44
注意事項	

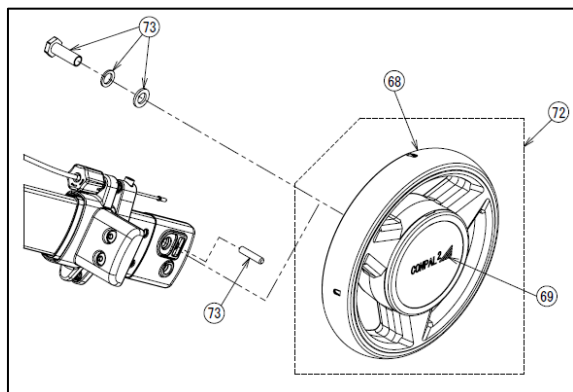
メンテナンス関連動画
一覧はこちら▶



部品リスト



●抑速付後輪部



部品リスト

部品リスト（全74点）

No.	部品名	掲載ページ	製品コード	価格（税抜き）	備考
1	アームレストクッション左右セット	P. 4	592600	7,300 円	
2	アームレストベース左右セット	P. 4	592601	5,500 円	
3	クッションサポート左右セット	P. 4	592602	3,100 円	
4	アームレスト指はさみ防止ベルトセット	P. 4	592643	3,000 円	
5	アームレスト衝撃吸収パッド（2個入り）	P. 4	592642	2,400 円	
6	ハンドルクッション（2個入り）	P. 8	592603	2,900 円	
7	ハンドルエンドキャップ（2個入り）	P. 8	592604	2,000 円	
8	高さ調節ノブボルト	P. 9	592459	2,600 円	
9	高さ調節ノブボルトカバー	P. 9	592460	1,700 円	
10	立ち上がり補助グリップベース左右セット	P. 9	592605	3,600 円	
11	立ち上がり補助グリップカバー左右セット	P. 9	592606	3,600 円	
12	立ち上がり補助グリップカバー固定ボルト（4個入り）	P. 9	592607	1,900 円	
13	高さ調節部内カバー（2個入り）（Z用）	P. 9	592608	2,400 円	
14	トレースセット	P. 1 3	592609	6,100 円	
15	回転補助ローラーセット（2セット入り）	P. 1 3	592610	3,100 円	
16	折りたたみベルト（Z用）	P. 1 4	592611	2,600 円	
17	折りたたみベルト固定セット	P. 1 4	592612	3,400 円	
18	座面（Z用）	P. 1 4	592613	5,500 円	
19	座面固定ボルトセット（Z用）	P. 1 4	592614	1,900 円	
20	座面ベルト	P. 1 6	592615	4,300 円	
21	座面ベルト固定ボルトセット	P. 1 6	592616	3,600 円	
22	シートパイプエンドキャップ（4個入り）（Z用）	P. 1 8	592617	1,900 円	
23	折りたたみ防止フックツメ	P. 1 7	592618	2,000 円	
24	折りたたみ防止フックツメ固定ボルト	P. 1 7	592619	1,800 円	
25	前ブレーキレバー端部カバー左右セット	P. 2 4	592620	2,000 円	
26	前ブレーキレバー端部カバー固定ボルト（4個入り）	P. 2 4	592621	1,900 円	
27	前ブレーキレバー左セット	P. 2 0	592622	5,500 円	
28	前ブレーキレバー右セット	P. 2 0	592623	5,500 円	
29	後駐車レバー左右セット	P. 2 0	592624	3,100 円	
30	ブレーキ基部左右セット	P. 2 0	592625	4,300 円	
31	ブレーキ基部カバー左右セット	P. 2 0	592626	4,300 円	
32	ブレーキ基部カバー固定ボルト（10個入り）	P. 2 0	592627	2,600 円	
33	駐車ロックピンセット	P. 2 0	592628	4,300 円	
34	ブレーキプレート左右セット	P. 2 5	592631	3,600 円	
35	ブレーキバネ（4個入り）	P. 2 5	592632	2,300 円	
36	ブレーキブラケット（2個入り）	P. 2 5	592633	2,100 円	
37	ブレーキブラケット固定ボルトセット	P. 2 5	592634	2,200 円	
38	ブレーキパッド（2個入り）（Z用）	P. 2 5	592635	3,400 円	
39	ブレーキパッド固定ボルト（4個入り）	P. 2 5	592636	1,900 円	
40	フレーム端部カバー左セット	P. 2 5	592637	3,600 円	

次ページに続く

※「備考」欄に※印がある部品は図示していません。

※価格は予告なく変更する場合があります。最新の価格につきましては、弊社総合カタログをご参照ください。

部品リスト

部品リスト（つづき）

No.	部品名	掲載ページ	製品コード	価格（税抜き）	備考
41	フレーム端部カバー右セット	P. 2 5	592638	3,600 円	
42	フレーム端部カバー固定ボルト（4個入り）	P. 2 5	592639	1,900 円	
43	後輪セット（Z用）	P. 3 1	592640	5,300 円	
44	バッグ（Z用）	P. 1 8	592641	6,900 円	
45	前輪アーム（Z用）	P. 3 9	592630	4,800 円	
46	前輪アーム用ナットセット（2セット入り）	P. 3 9	592476	2,000 円	
47	前輪アーム用スナップピン（2個入り）	P. 3 9	592477	1,700 円	
48	前輪セット（2個入り）	P. 3 9	592478	5,200 円	
49	前輪シャフトセット（2セット入り）	P. 3 9	592479	3,900 円	
50	前輪フォークキャップ	P. 4 2	591983	1,700 円	
51	ブレーキ調節ネジ	P. 2 5	592488	1,700 円	
52	ブレーキ固定ソケットセット（ソケット、ソケットネジ）	P. 2 0, 2 5	591977	2,100 円	リトルターンと共通
53	後輪キャップ	P. 3 1	591979	1,700 円	リトルターンと共通
54	ブレーキワイヤーセット（Z用）	P. 2 0	592629	3,100 円	
55	ブレーキワイヤー端部キャップ	P. 9, 2 0, 2 5	591971	2,100 円	リトルターンと共通
56	折りたたみ保持ベルト（Z用）	P. 1 8	592650	2,100 円	
57	ボルトキャップ（10個入り）	P. 1 4	592649	2,400 円	
58	アームレストロック解除ボタンセット	P. 4	592651	5,500 円	
59	アームレストロック解除シール（10枚入り）	P. 4 4	592645	2,200 円	※
60	前ブレーキ・駐車ロックシール左右セット（10枚入り）	P. 4 4	592646	2,400 円	※
61	後駐車ロックシール左右セット（10枚入り）	P. 4 4	592647	2,400 円	※
62	トレイフレーム注意シール（10枚入り）	P. 4 4	592648	2,200 円	※
63	指はさみ注意シール（10枚入り）	P. 4 4	592002	1,900 円	リトルターンと共通 ※
64	フレーム前方保護シール（10枚入り）	P. 4 4	592003	2,000 円	リトルターンと共通 ※
65	ブレーキ調節表示シール（10枚入り）	P. 4 4	592001	1,900 円	リトルターンと共通 ※
66	補修用スプレーR	P. 4 2	592278	13,200 円	リトルターンと共通 ※
67	補修用ペイントR（タッチペン）	P. 4 2	592279	6,700 円	リトルターンと共通 ※
68	LT II 抑速プラス交換タイヤキット1台分	P. 3 6	592741	16,500 円	リトルターンII抑速プラスと共通
69	LT II 抑速プラスセンターキャップ	P. 3 8	592742	3,600 円	リトルターンII抑速プラスと共通
70	LT II 抑速プラスM6皿ボルトセット	P. 3 6	592743	3,200 円	リトルターンII抑速プラスと共通 ※
71	LT II 抑速プラス抑速ブレーキ力調節用六角レンチ	P. 3 8	592744	2,300 円	リトルターンII抑速プラスと共通 ※
72	LT II 抑速プラス抑速ユニット左右セット	P. 3 2	592745	54,500 円	リトルターンII抑速プラスと共通
73	リトルターンZ抑速付 接続ジョイントセット1台分	P. 3 2	592644	4,600 円	
74	LT II 抑速プラス抑速ユニットシャフトキー	P. 3 2	592746	2,800 円	リトルターンII抑速プラスと共通 ※

※「備考」欄に※印がある部品は図示していません。

※価格は予告なく変更する場合があります。最新の価格につきましては、弊社総合カタログをご参照ください。

1.各部の交換方法

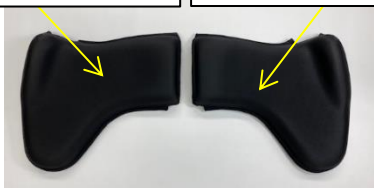
1)アームレスト部の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品：1.アームレストクッション
左右セット

アームレストクッション左

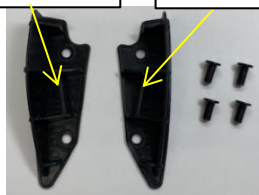
アームレストクッション右



3.クッションサポート左右セット

クッションサポート左

クッションサポート右



5.アームレスト衝撃吸収パッド
(2個入り)



2.アームレストベース左右セット

アームレストベース右

アームレストベース左

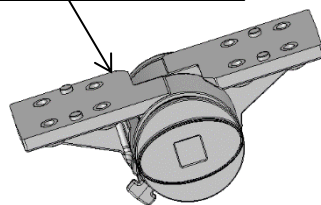


4.アームレスト指はさみ
防止ベルトセット



58. アームレストロック解除ボタンセット

アームレストロック解除ボタン



固定ボルト

× 8

※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

■アームレスト衝撃吸収パッドの交換方法

アームレストベースの裏側についているアームレスト衝撃吸収パッドを指ではがし
取り除き、新しいアームレスト衝撃吸収パッドの剥離紙をはがし、アームレストベースに
貼り付けます。



新しいアームレスト衝撃吸収パッドを
取り付ける際は、貼り付ける部分の
汚れを落としてから、貼り付けてください。

アームレスト部交換動画は
こちら▶



1.各部の交換方法

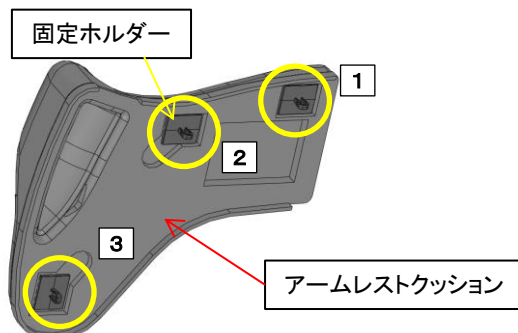
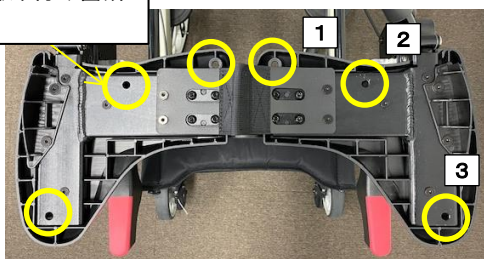
1)アームレスト部の交換方法

■アームレストの交換方法

- ①アームレストベースからアームレストクッションを指でめくりはがし、クッションの裏側にある固定ホルダーを6ヶ所（左右各3ヶ所）外し、アームレストクッションを取り外します。

●アームレストクッションを外した状態

固定ホルダー取り付け箇所
左右各3ヶ所



1



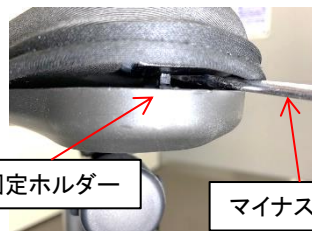
2



3



取り外しが固い場合は無理に引っ張らず、
固定ホルダーをマイナスドライバー等で持ち
上げて外してください。



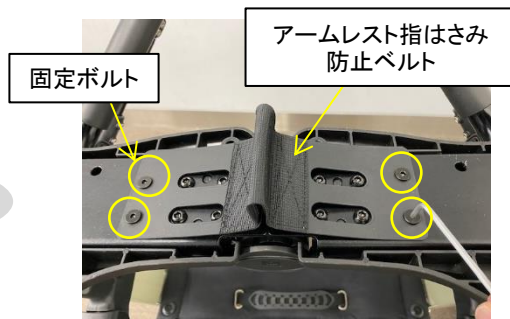
- ②クッションサポートの固定ボルトを4ヶ所
（左右各2ヶ所）外します。

六角レンチ
3mm



- ③アームレスト指はさみ防止ベルトの固定ボルトを
4ヶ所（左右各2ヶ所）外し、アームレスト指はさみ
防止ベルトを取り外します。

六角レンチ
3mm

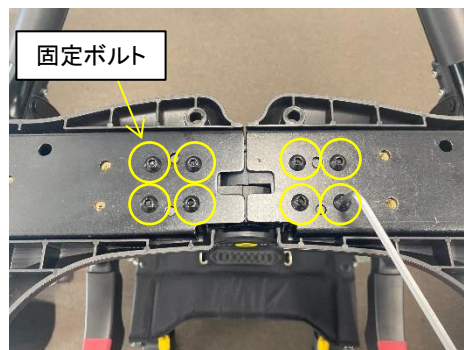


1.各部の交換方法

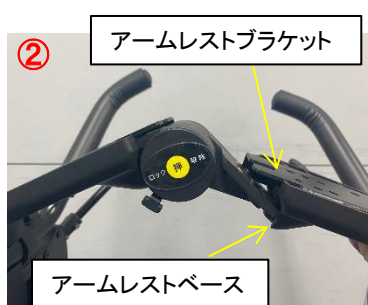
1)アームレスト部の交換方法(つづき)

- ④アームレストロック解除ボタンの固定ボルトを8ヶ所(左右各4ヶ所)外します。

六角レンチ
4mm



- ⑤アームレストロック解除ボタンを押してアームレストを折りたたみ、アームレストブラケットとアームレストベースの間からアームレストロック解除ボタンを抜き取ります。



- ⑥アームレストベースの固定ボルトを6ヶ所(左右各3ヶ所)外しアームレストベースをアームレストブラケットから取り外します。

六角レンチ
3mm



クッションサポート固定ボルト、アームレスト指はさみ防止ベルトの固定ボルトを含め、計14ヶ所(左右各7ヶ所)ボルトを外してください。

1.各部の交換方法

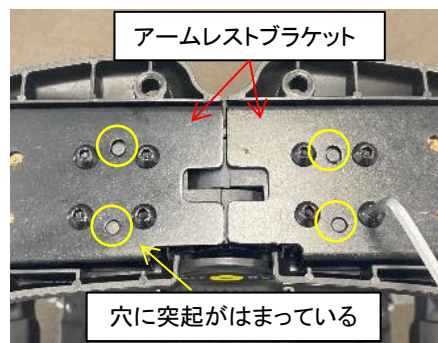
1)アームレスト部の交換方法(つづき)

⑦取り外しの逆の手順で新しい部品を取り付けます。

 クッションサポート、アームレスト指はさみ防止ベルト、アームレストベースの固定ボルトの締め付けトルクは $2.6\text{N}\cdot\text{m}$ ($26.5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)です。

 左右のアームレストブラケットを押さえ、隙間がない状態でアームレストロック解除ボタンの固定ボルトを締め付けてください。

 アームレストロック解除ボタンを取り付けた後、4ヶ所の穴にアームレストロック解除ボタンの突起がはまっていることを確認してください。



※アームレストクッションを取り付けた後、下記の注意事項を必ず確認してください。

 アームレストクッションは左右各3ヶ所のアームレストクッションの固定ホルダーがアームレストブラケットの穴にしっかりとハマっているか確認してください。

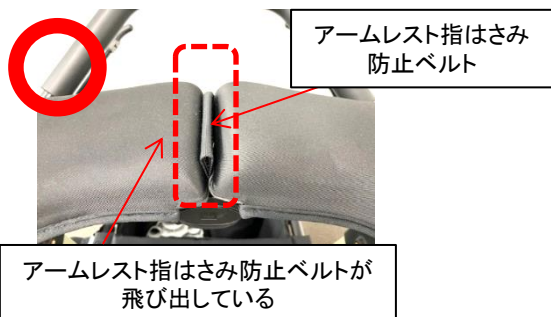


固定ホルダーがしっかりとハマっている

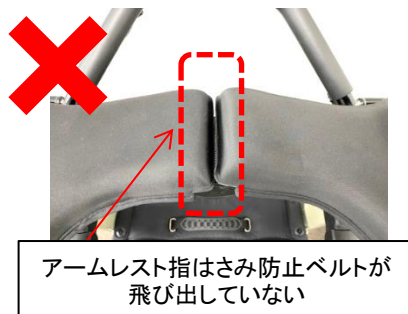


固定ホルダーがしっかりとハマっておらず
アームレストクッションが浮いている

 アームレストクッションを取り付ける際にアームレスト指はさみ防止ベルトが飛び出すように取り付けてください。



アームレスト指はさみ防止ベルトが
飛び出している



アームレスト指はさみ防止ベルトが
飛び出していない

1.各部の交換方法

2)ハンドル部の交換方法

■ハンドルクッションの交換方法

①ハンドルクッションをカッターナイフで切って取り外します。

カッターナイフ



交換部品：6.ハンドルクッション
(2個入り)



👉 ハンドルクッションを切る際、カッターナイフでハンドルパイプを傷つけないように注意してください。

👉 ハンドルクッションを切る際、カッターナイフでけがをしないように十分注意してください。

②新しいハンドルクッションをお湯などで温め、差し込みしやすくした状態で取り付けます。



■ハンドルエンドキャップの交換方法

ハンドルエンドキャップのすき間に、マイナスドライバーなどを差し込んで取り外し、新しいハンドルエンドキャップを取り付けます。

マイナスドライバー



交換部品：7.
ハンドルエンド
キャップ (2個入り)

👉 ハンドルエンドキャップを外す際に、マイナスドライバーでけがをしないように十分注意してください。

1.各部の交換方法

3)高さ調節部の交換方法

■立ち上がり補助グリップカバーの交換方法

本体を横にして立ち上がり補助グリップカバー固定ボルトを4ヶ所(左右各2ヶ所)外し、立ち上がり補助グリップベースから立ち上がり補助グリップカバーを取り外し、新しい立ち上がり補助グリップカバーを取り付けます。

プラスドライバー
3番

立ち上がり補助
グリップカバー

立ち上がり補助
グリップベース

立ち上がり補助
グリップカバー
固定ボルト

交換部品： 1 1.立ち上がり補助グリップ
カバー左右セット

1 2.立ち上がり補助グリップカバー
固定ボルト (4個入り)

立ち上がり補助
グリップカバー左



立ち上がり補助
グリップカバー右



立ち上がり補助グリップカバー固定ボルトの締め付けトルクは $2.6\text{N}\cdot\text{m}$
($26.5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)です。

■高さ調節部の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品 8.高さ調節
ノブボルト



9.高さ調節ノブ
ボルトカバー



1 0.立ち上がり補助グリップ
ベース左右セット

立ち上がり補助
グリップベース左



立ち上がり補助
グリップベース右

1 3.高さ調節部内カバー
(2個入り) (Z用)



5 5.ブレーキワイヤー
端部キャップ



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

1.各部の交換方法

3) 高さ調節部の交換方法(つづき)



高さ調節ノブボルトは2024年7月頃から樹脂ワッシャー無しの仕様に変更しておりますが、樹脂ワッシャー付きをお持ちの場合は取り外してご使用ください。

旧仕様

高さ調節ノブボルト

樹脂ワッシャー(2枚)



① 高さ調節ノブボルトを緩めて外します。



② ブレーキワイヤー端部キャップを外します。

ラジオペンチ

ブレーキワイヤー
端部キャップ

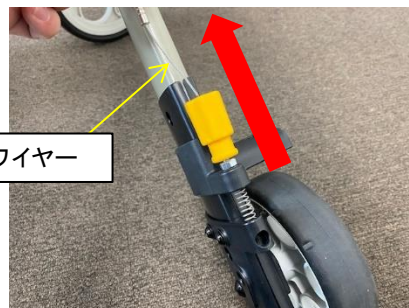


③ ブレーキ固定ソケットを緩めてブレーキワイヤーを引き抜きます。

ブレーキ固定ソケット

六角レンチ
4mm

ブレーキワイヤー



1.各部の交換方法

3) 高さ調節部の交換方法(つづき)

- ④ 本体を横にして立ち上がり補助グリップベースを本体フレームから取り外します。



- ☞ 取り外しが固い場合は立ち上がり補助グリップベースの裏側をプラスチックハンマーで軽くたたきながら取り外してください。

プラスチックハンマー



- ☞ 立ち上がり補助グリップベースの先端をプラスチックハンマーでたたかないでください。
破損するおそれがあります。

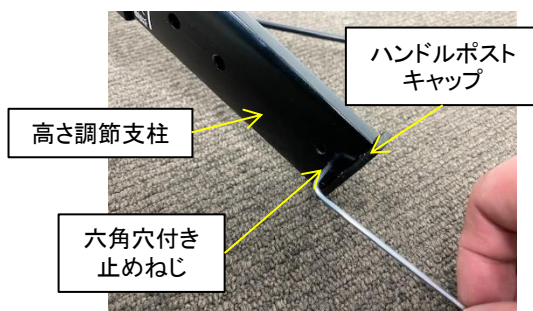


- ⑤ 本体を起こして、高さ調節支柱を持ち上げ、本体フレームから取り外します。



- ⑥ 高さ調節支柱下端の六角穴付き止めねじを六角レンチで両側とも外し、ハンドルポストキャップを取り外します。

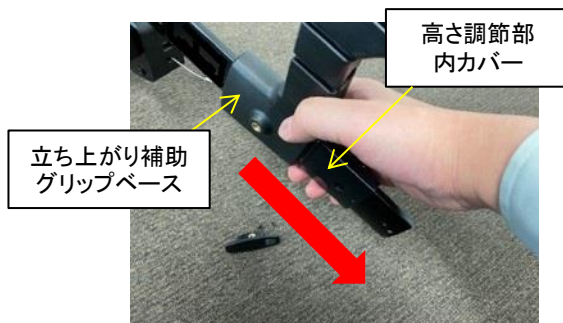
六角レンチ
2mm



1.各部の交換方法

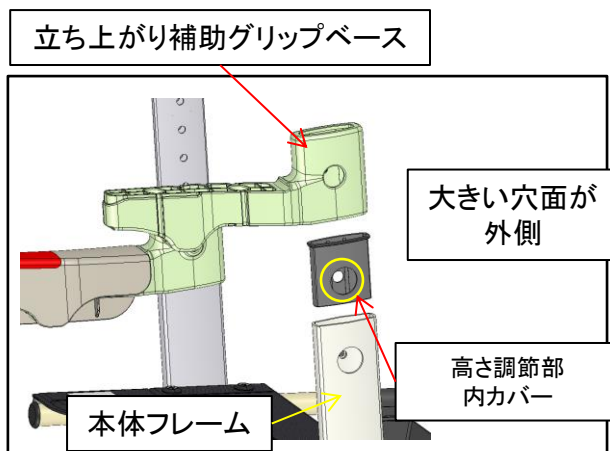
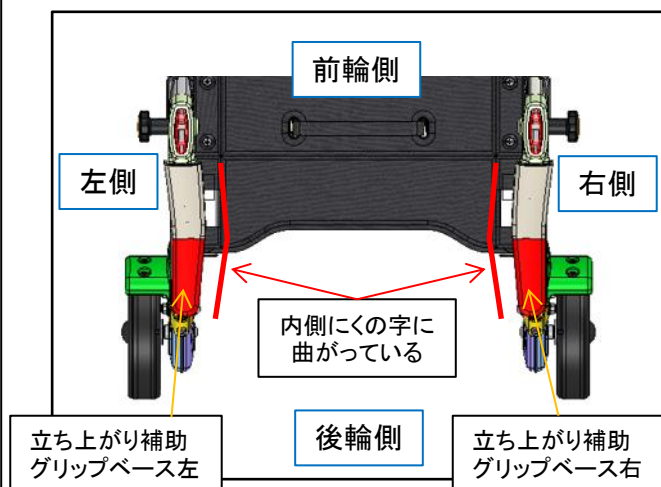
3) 高さ調節部の交換方法(つづき)

- ⑦立ち上がり補助グリップベースと高さ調節部内カバーを高さ調節支柱から取り外します。



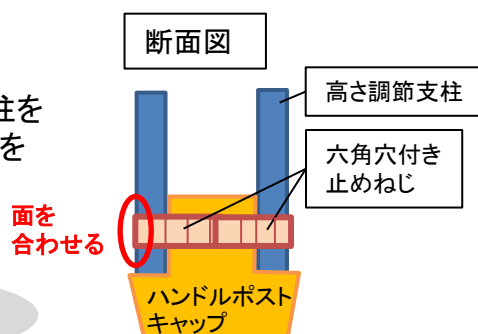
- ⑧逆の手順で新しい部品を取り付けます。

 立ち上がり補助グリップベース、高さ調節部内カバーの取付方向を間違えないよう注意してください。



-  ハンドルポストキャップを取り付ける際は片方の六角穴付き止めねじの頭部と高さ調節支柱を合わせた状態で、もう片方の六角穴付き止めねじを反対側から締め付けてください。六角穴付き止めねじの締め付けトルクは $1.2\text{N}\cdot\text{m}$ ($12\text{kgf}\cdot\text{cm}$) です。

六角レンチ2mm



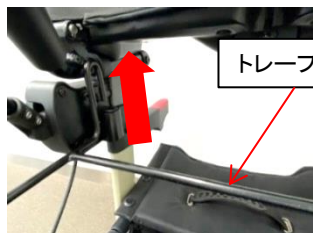
- ⑨29ページの「8) ブレーキの交換方法」の⑭以降を参照し、ブレーキワイヤーを通して調節します。ブレーキ部も部品交換がある場合は26ページの①から参照して交換してください。

 高さ調節部の交換後、高さ調節機能が正常に作動することを確認してください。
■ 正常な状態: 高さ調節ノブボルトを抜いた状態で、高さ調節支柱をスムーズに上下することができる。

1.各部の交換方法

4)トレーの交換方法

トレーフレームを上を持ち上げ、本体から取り外します。



交換部品：1 4.
トレーセット

 後方からトレーフレームを差し込まないでください。思わぬ事故の原因となります。



5)回転補助ローラーの交換方法

①回転補助ローラーカバーのくぼみにマイナスドライバーを差し込んで回転補助ローラーカバーを持ち上げ回転補助ローラーカバーを外した後、回転補助ローラー本体を取り外します。



マイナスドライバー

交換部品：
1 5.回転補助ローラーセット
(2セット入り)



 回転補助ローラーカバーを外す際に、マイナスドライバーでけがをしないように十分注意してください。

②新しい回転補助ローラー本体を差し込み、回転補助ローラーカバーを上からスライドさせながらはめ込みます。



(1)回転補助ローラー本体を前輪軸部に差し込む。



(2)回転補助ローラーカバーの突起を回転補助ローラー本体の下側に通し、持ち上げた状態で、奥までスライドさせた後、上からはめ込む。



1.各部の交換方法

6) 折りたたみ部、座面の交換方法

■座面、折りたたみベルト部の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品：

1 6.折りたたみ
ベルト (Z用)



1 8.座面 (Z用)



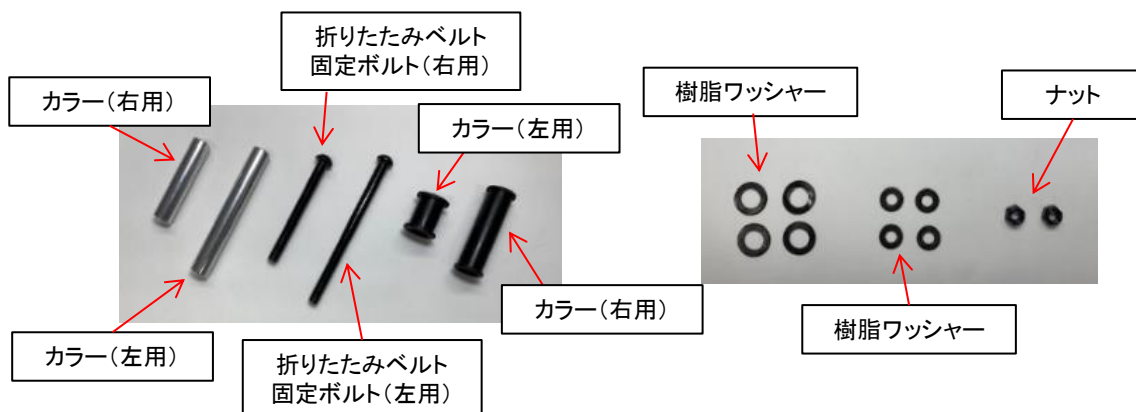
1 9.座面固定ボルトセット (Z用)



5 7.ボルトキャップ (10個入り)



1 7.折りたたみベルト固定セット



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

 折りたたみベルト、座面及び座面固定ボルトはリトルターンZ専用部品です。リトルターンハイトタイプやツール103タイプ等の折りたたみベルト、座面、座面固定ボルトは取り付けできませんので注意してください。

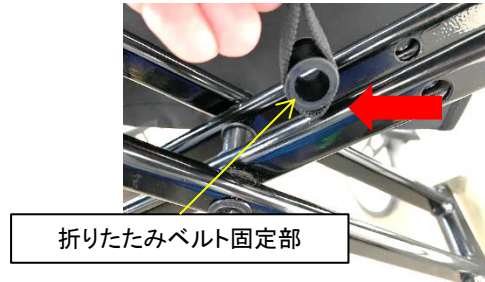
①折りたたみベルト固定部のボルトキャップ2ヶ所をつまんで回しながら外します。



1.各部の交換方法

6) 折りたたみ部、座面の交換方法(つづき)

②折りたたみベルト固定ボルトを外し、折りたたみベルト固定部を取り外します。



③折りたたみベルトのボタンを外し、折りたたみベルトを折りたたみ防止フックから抜き外します。



④座面から折りたたみベルトを外します。

⑤座面固定ボルトを4ヶ所(左右各2ヶ所)外し、座面を取り外します。

プラスドライバー 2番



⑥新しい折りたたみベルトをボタンが付いている方が後輪側から見て左側になるように座面に通します。



1.各部の交換方法

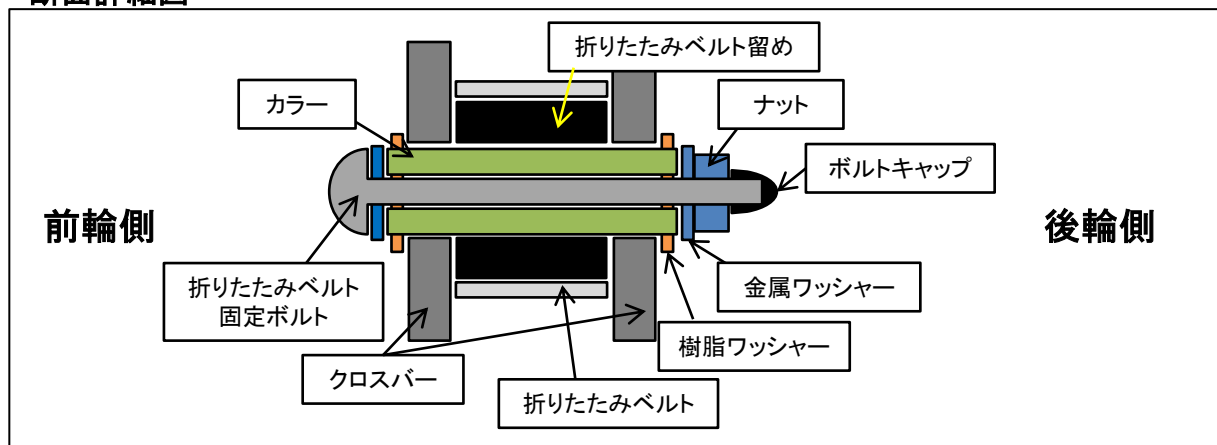
6) 折りたたみ部、座面の交換方法(つづき)

⑦折りたたみベルトを折りたたみベルト固定ボルトで固定し、ボルトの先端部にボルトキャップを取り付けます。

 部品の取付方向に注意してください。

六角レンチ 4mm
レンチ 10mm

断面詳細図



 折りたたみベルト固定ボルトを取り付ける際に、樹脂ワッシャーがカラーと金属ワッシャーの間に噛みこまないように注意してください。

 折りたたみベルト固定ボルトの締め付けトルクは2.6N・m(26.5kgf・cm)です。

⑧座面を座面固定ボルトで固定します。

プラスドライバー 2番

 座面固定ボルトを再度取り付ける際は、樹脂ワッシャーのくぼみに座面固定ボルトの頭がはまっているか確認してください。



■座面ベルトの交換方法

座面ベルト固定ボルトを2ヶ所(左右各1ヶ所)外し、座面ベルトを取り外して新しい座面ベルトを取り付けます。

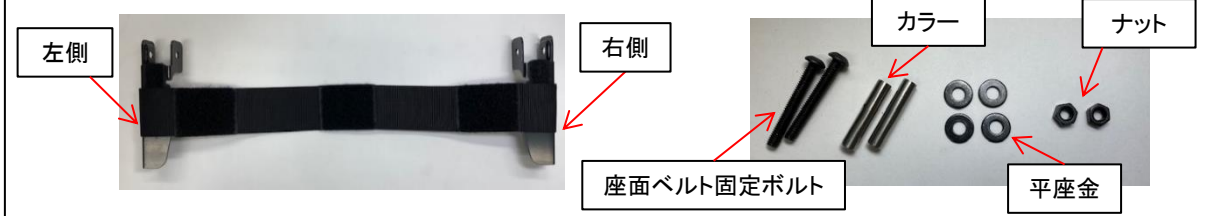
 座面ベルト固定ボルトの締め付けトルクは0.75N・m(7.6kgf・cm)です。

六角レンチ 2.5mm
レンチ 7mm



交換部品：20.座面ベルト

21.座面ベルト固定ボルトセット

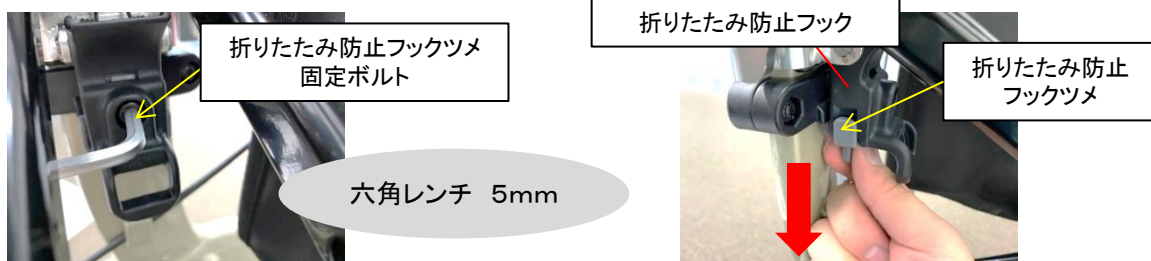


1.各部の交換方法

6) 折りたたみ部、座面の交換方法(つづき)

■折りたたみ防止フックツメの交換方法

折りたたみ防止フックツメ 固定ボルトを外し折りたたみ防止フックツメの下端をつまんで取り外し、新しい折りたたみ防止フックツメを取り付けます。



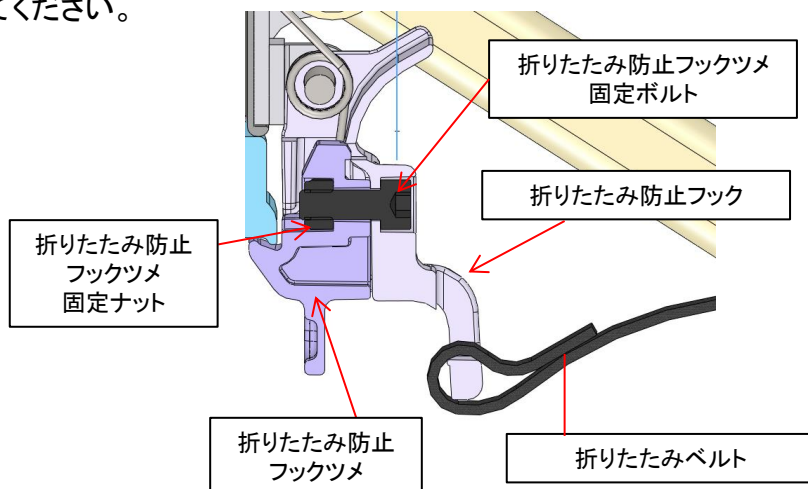
交換部品：
23.折りたたみ防止
フックツメ



24.折りたたみ防止
フックツメ固定ボルト

👉 左の図を参考に折りたたみ防止フックツメを取り付けてください。

●取り付け詳細(断面図)



👉 折りたたみ防止フックツメ固定ボルトの締め付けトルクは2.6N・m(26.5kgf・cm)です。

👉 折りたたみ部、座面の交換後、折りたたみが正常に作動することを確認してください。

■正常な状態

折りたたみ機能: 折りたたみベルトを引くと本体が折りたたまれ、折りたたまれた状態を維持し、座面を押し下げると本体を開くことができる。

1.各部の交換方法

7) バッグの交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品：

2 2.シートパイプエンド
キャップ (Z用)

4 4.バッグ (Z用)

5 6.折りたたみ保持ベルト
(Z用)



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

 シートパイプ及びバッグはリトルターンZ専用部品です。
リトルターンハイトタイプやトール103タイプ等のシートパイプエンドキャップ、バッグ
は取り付けることができませんので注意してください。

- ①シートパイプエンドキャップのすき間に、
マイナスドライバーなどを差し込んで
取り外します。

マイナスドライバー



 シートパイプエンドキャップを外す際に、マイナスドライバーでけがをしないように
十分注意してください。

- ②バッグと折りたたみ保持ベルトをスライドさせ
シートパイプから取り外します。

 バッグが後輪側についている場合は
後輪側のシートパイプエンドキャップを
取り外し、バッグを取り外してください。

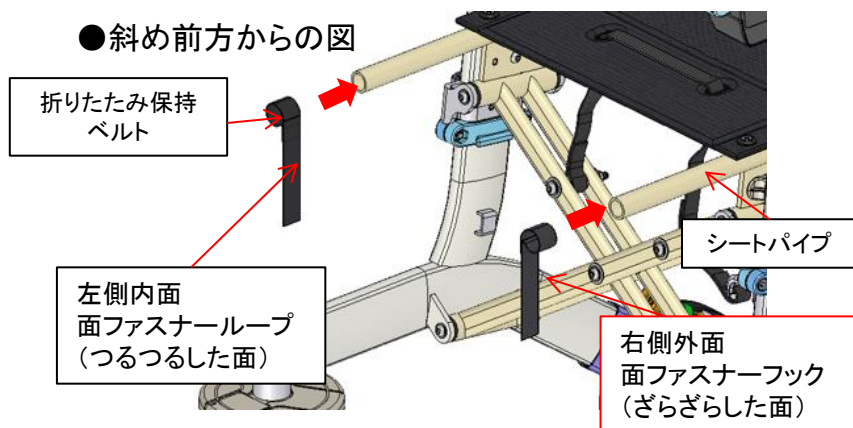


1.各部の交換方法

7) バッグの交換方法(つづき)

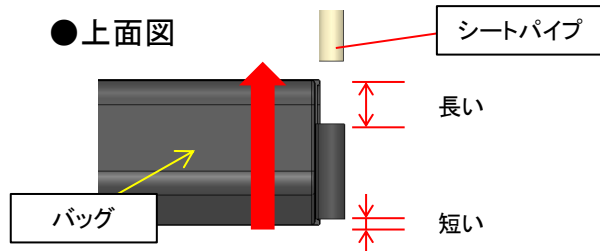
③新しい折りたたみ保持ベルトをシートパイプの前方側に取り付けます。

 折りたたみ保持ベルトの向きに注意して取り付けてください。

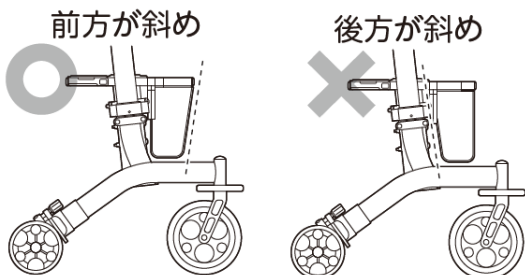


④新しいバッグをシートパイプに取り付けます。

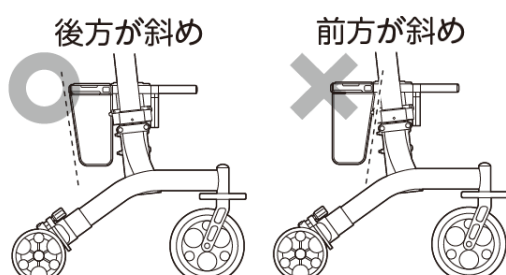
 バッグの取付方向を間違えないように注意してください。



●前方に取り付ける場合



●後方に取り付ける場合



⑤シートパイプエンドキャップを取り付けます。



1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法

■ブレーキ(上部)の交換方法

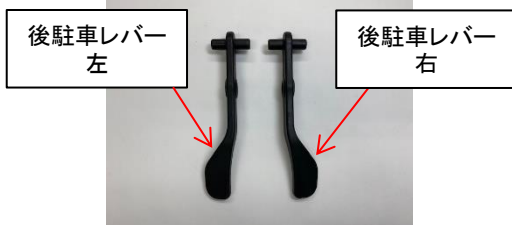
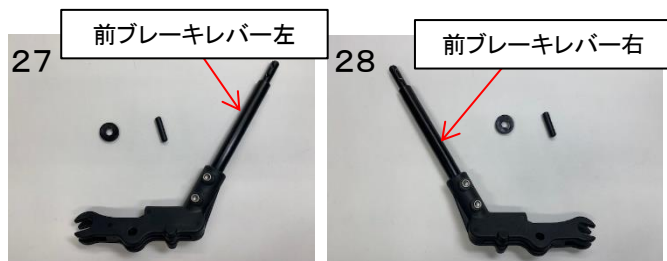
この交換方法で交換できる部品

ブレーキワイヤー交換動画は
こちら▶



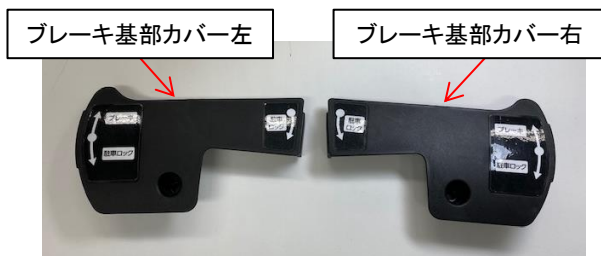
交換部品： 27.前ブレーキレバー左セット
28.前ブレーキレバー右セット

29.後駐車レバー左右セット



30.ブレーキ基部左右セット

31.ブレーキ基部カバー左右セット



32.ブレーキ基部カバー固定ボルト
(10個入り)

33.駐車ロックピンセット

52.ブレーキ固定
ソケットセット



54.ブレーキワイヤーセット (Z用)

55.ブレーキワイヤー
端部キャップ



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

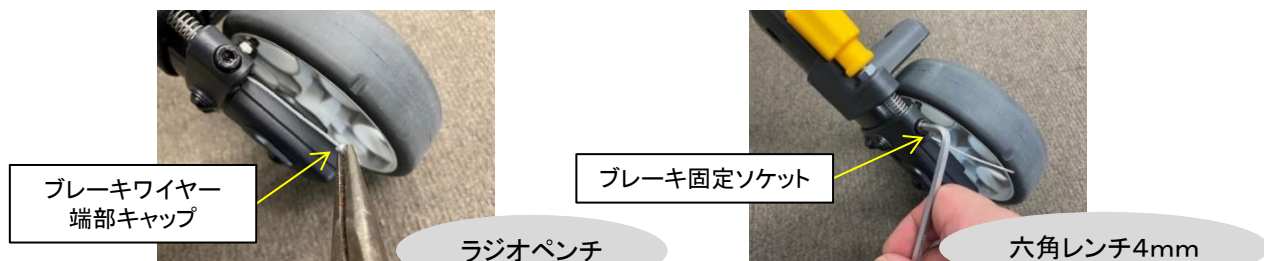


ブレーキワイヤーはリトルターンZ専用部品です。
リトルターンハイトタイプやツール103タイプ等のブレーキワイヤーは
取り付けないでください。

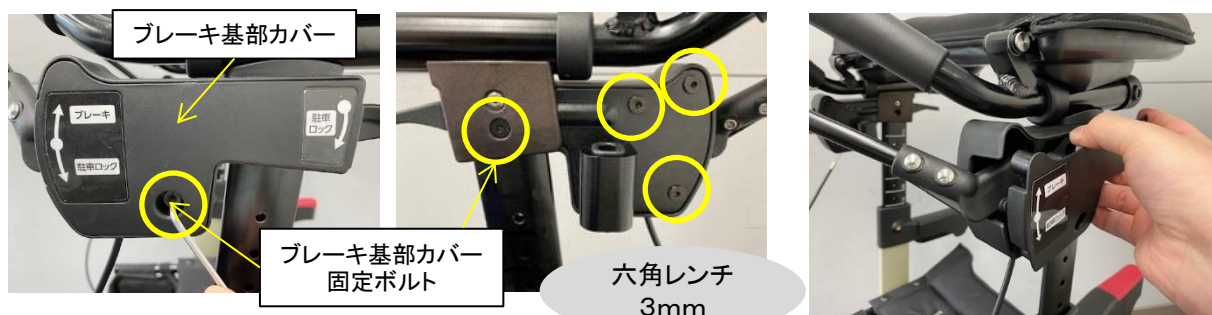
1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

- ①ブレーキワイヤー端部キャップを外し、ブレーキ固定ソケットのボルトを緩めてブレーキワイヤーを引き抜きます。

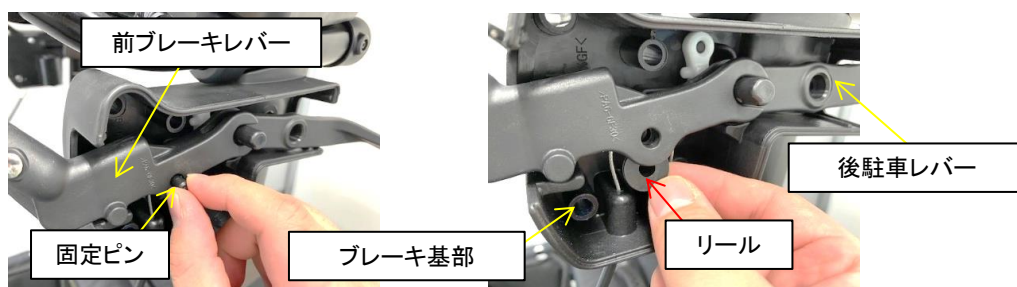


- ②ブレーキ基部カバー固定ボルトを10ヶ所(左右各5ヶ所)外し、ブレーキ基部カバーを取り外します。

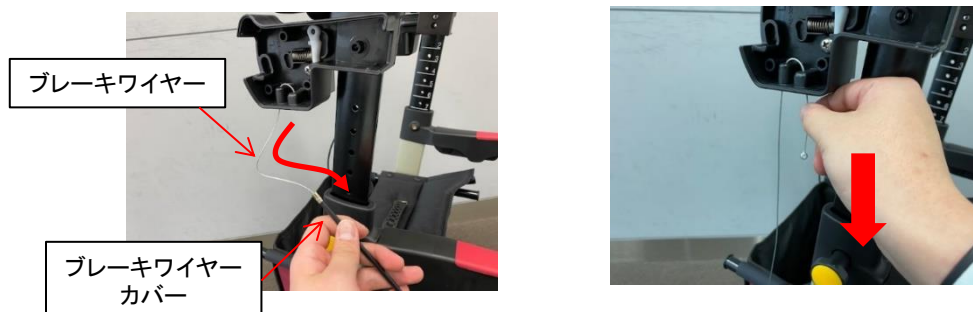


-  ブレーキ基部カバー固定ボルトを外す際に、ブレーキ基部カバー内のバネが飛び出す場合がありますので、注意してください。
飛び出した場合は23ページの⑪を参照し、再度取り付けてください。

- ③前ブレーキレバーからワイヤーの固定ピンを取り外し、リールを外し、前ブレーキレバーと後駐車レバーをブレーキ基部から取り外します。



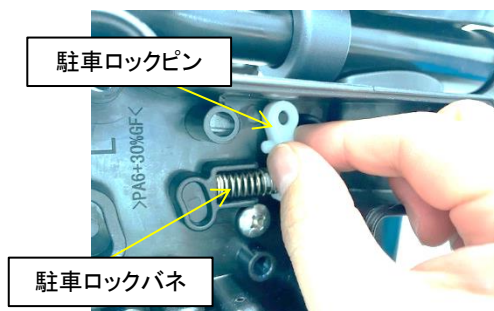
- ④ブレーキワイヤーカバーを取り外し、ブレーキワイヤーをブレーキ基部から引き抜きます。



1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

- ⑤ブレーキ基部、ブレーキ基部カバーに付いている駐車ロックピン、駐車ロックバネを取り外します。



- ⑥ブレーキ基部固定ボルトを緩め、ブレーキ基部を取り外し、新しいブレーキ基部を取り付け、ブレーキ基部固定ボルトで固定します。



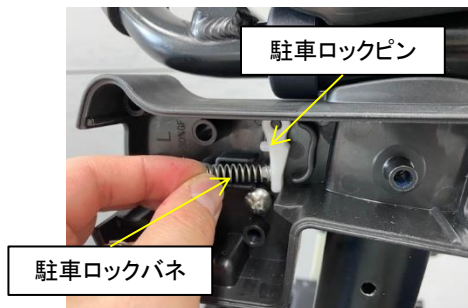
プラスドライバー
3番



ブレーキ基部がブレーキ基部固定板にしっかりと取りついていることを確認してください。



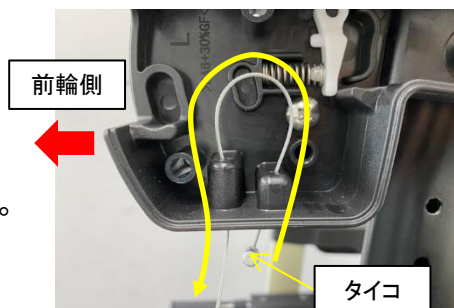
- ⑦ブレーキ基部に駐車ロックピン、駐車ロックバネを取り付けます。



- ⑧ブレーキワイヤーを④の逆の手順でブレーキ基部に取り付けます。



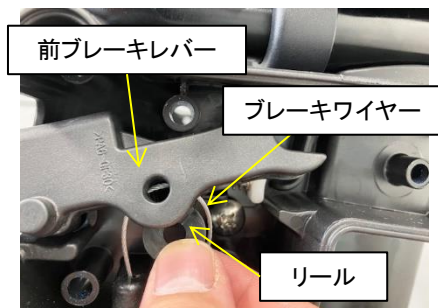
取付方向を間違えないように注意してください。



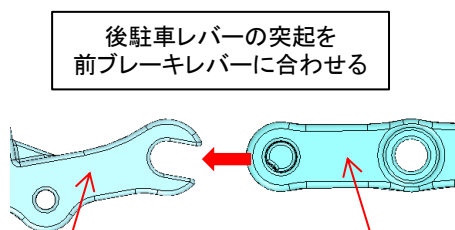
1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

⑨ブレーキワイヤーをリールに沿わせ、前ブレーキレバーに差し込み、固定ピンで固定します。



⑩前ブレーキレバーと後駐車レバーを合わせ
ブレーキ基部に取り付けます。



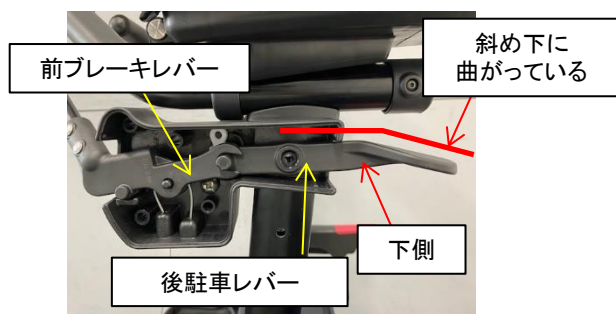
前ブレーキレバー

後駐車レバー

後駐車レバーの取付方向を間違えないように注意してください。

●正しい取り付け方向

側面から見た図



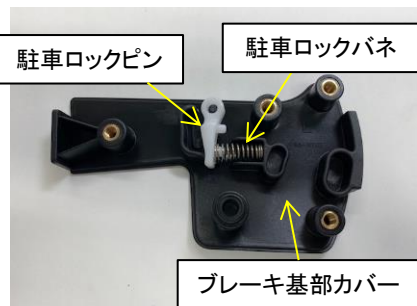
後方から見た図



1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

- ⑪ブレーキ基部カバーに駐車ロックピン、駐車ロックバネを取り付け、ブレーキ基部カバーを手で押さえながら、ブレーキ基部に取り付けブレーキ基部カバー固定ボルトで固定します。



☞ 駐車ロックバネが飛び出さないように注意してください。

☞ ブレーキ基部カバー固定ボルトの締め付けトルクは2.6N・m(26.5kgf・cm)です。

- ⑫29ページの「8)ブレーキの交換方法」の⑭以降を参照し、ブレーキワイヤーを通して調節します。

■前ブレーキレバー端部カバーの交換方法

- ①前ブレーキレバー端部カバー固定ボルトを4ヶ所(左右各2ヶ所)緩め、前ブレーキレバー端部カバーを取り外し、新しい部品を取り付けます。

六角レンチ 2.5mm



交換部品：25.前ブレーキレバー端部カバー

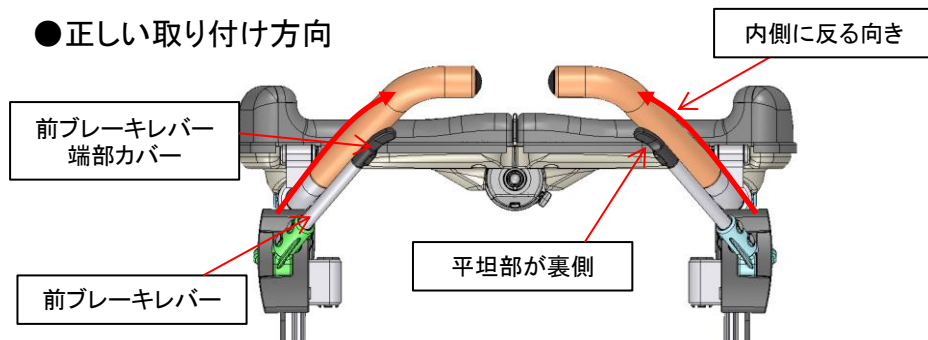
26.前ブレーキレバー端部カバー固定ボルト(4個入り)



☞ 前ブレーキレバー端部カバー固定ボルトの締め付けトルクは0.75N・m(7.6kgf・cm)です。

☞ 取付方向を間違えないように注意してください。

●正しい取り付け方向



1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

■ブレーキ(下部)の交換方法

この交換方法で交換できる部品

ブレーキパッド交換動画は
こちら▶



交換部品：

3 4.ブレーキプレート左右セット

3 5.ブレーキバネ
(4 個入り)

3 6.ブレーキブラケット
(2 個入り)

ブレーキプレート左

ブレーキプレート右



3 7.ブレーキブラケット
固定ボルトセット

3 8.ブレーキパッド
(2 個入り) (Z用)

3 9.ブレーキパッド固定
ボルト (4 個入り)



4 0.フレーム端部カバー左セット

4 1.フレーム端部カバー右セット

4 2.フレーム端部カバー
固定ボルト (4 個入り)

フレーム端部
カバー左外側

フレーム端部
カバー左内側

フレーム端部
カバー右内側

フレーム端部
カバー右外側

40



41



5 1.ブレーキ調節ネジ

5 2.ブレーキ固定
ソケットセット

5 5.ブレーキワイヤー
端部キャップ



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。



ブレーキパッドはリトルターンZ専用部品です。
イコットエアのブレーキパッドは使用できませんので注意してください。

1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

①31ページの「9)後輪部の交換方法」を参照し、後輪タイヤを取り外します。

②ブレーキパッド固定ボルト4ヶ所(左右各2ヶ所)を外し、ブレーキプレートからブレーキパッドを取り外します。

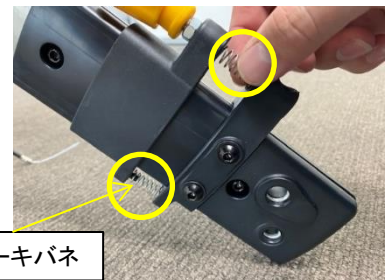
六角レンチ4mm



③ブレーキワイヤー端部キャップを外し、ブレーキ固定ソケットネジを緩めてブレーキワイヤーを引き抜きます。



④ブレーキバネを4ヶ所(左右各2ヶ所)取り外します。



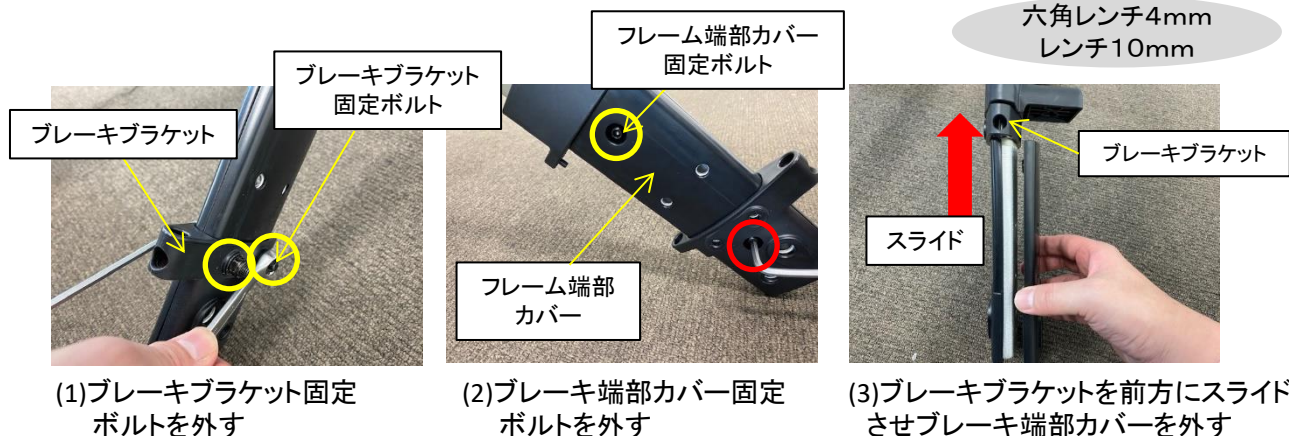
⑤ブレーキ調節ネジをブレーキプレートから取り外します。



1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

⑥ブレーキブラケット固定ボルトを4ヶ所(左右各2箇所)、フレーム端部カバー固定ボルトを4ヶ所(左右各2ヶ所)それぞれ外し、ブレーキブラケットをフレーム前方にスライドさせ、フレーム端部カバーを取り外します。



⑦本体フレームからブレーキブラケット、ブレーキプレートをスライドさせ取り外します。
その後、フレーム端部キャップも取り外します。



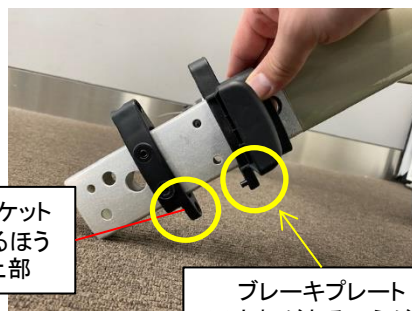
⑧本体フレームに、ブレーキプレート、ブレーキブラケットの順で取り付けます。



ブレーキプレート、ブレーキブラケットの取付方向を間違えないように注意してください。

ブレーキブラケット
※凸部があるほうが下側の上部

ブレーキプレート
※突起があるほうが下



1.各部の交換方法

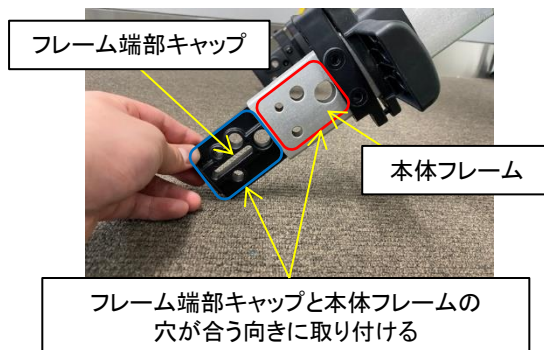
8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

- ⑨本体フレームにフレーム端部キャップを差し込み、フレーム端部カバーを取り付け、フレーム端部カバー固定ボルトで固定します。

👉 フレーム端部キャップの取付方向を間違えないように注意してください。

👉 フレーム端部カバー固定ボルトの締め付けトルクは2.6N・m(26.5kgf・cm)です。

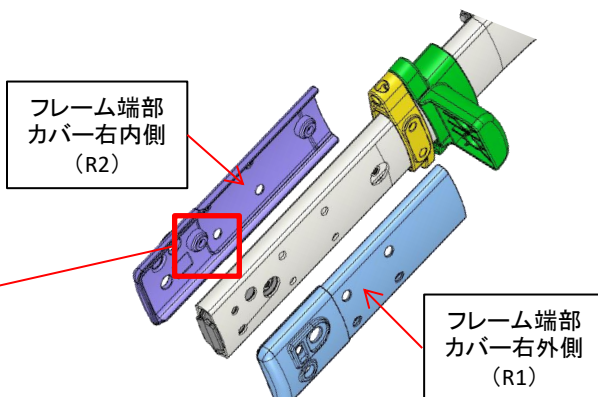
👉 フレーム端部カバーの内側の刻印を確認し、取付方向に注意して取り付けてください。



●取付詳細図(本体フレーム右側)

各フレーム端部カバーの内側に刻印を確認

L1: 左外側
L2: 左内側
R1: 右外側
R2: 右内側



- ⑩ブレーキブラケットを取り付ける後輪の種類に合わせてブレーキブラケット固定ボルトで固定します。

👉 ブレーキブラケット固定ボルトの締め付けトルクは2.6N・m(26.5kgf・cm)です。

👉 標準後輪と抑速付後輪でブレーキブラケットを取り付ける位置が異なります。下図を参考にして取り付けたい後輪の種類に合わせて取り付けてください。

(1)標準後輪を取り付ける位置



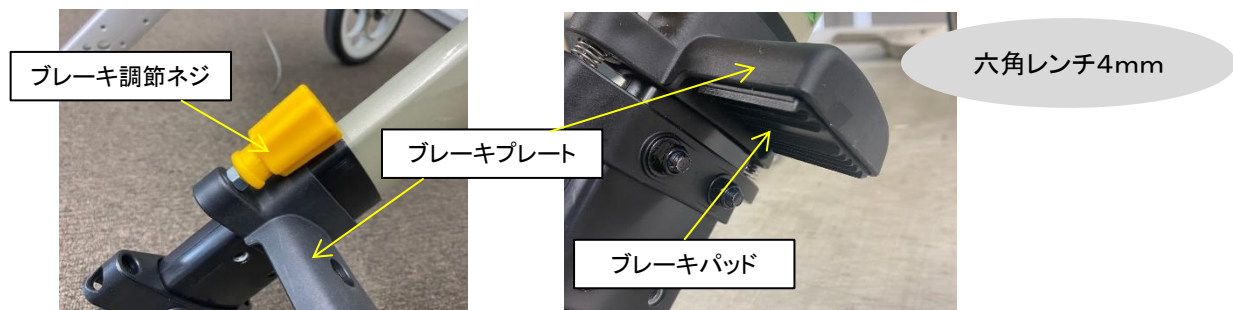
(2)抑速付後輪を取り付ける位置



1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

⑪ブレーキ調節ネジとブレーキパッドをブレーキプレートに取り付けます。



⑫ブレーキバネを取り付けます。

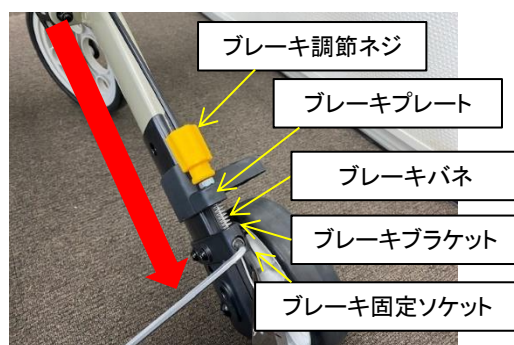


⑬31ページの「9)後輪部の交換方法」を参照し、後輪タイヤを取り付けます。

👉 ⑭以降標準後輪にて説明していますが、抑速付後輪でも取付方法は同じです。

⑭ブレーキワイヤーをワイヤー保持部の穴、ブレーキ調節ネジ、ブレーキプレート、ブレーキブラケット、ブレーキ固定ソケットの順に通し、ブレーキワイヤーをペンチなどで引っ張りながらブレーキ固定ソケットネジを締め固定します。

六角レンチ4mm
ラジオペンチ



👉 ブレーキワイヤーは本体フレームのワイヤー保持部にかならず通してください。

👉 ブレーキ固定ソケットネジを締め固定する前に前ブレーキレバーを握り、駐車ロック状態になっていないことを確認してください。

👉 ブレーキ固定ソケットネジの締め付けトルクは $2\text{N}\cdot\text{m}$ ($20\text{kgf}\cdot\text{cm}$) です。

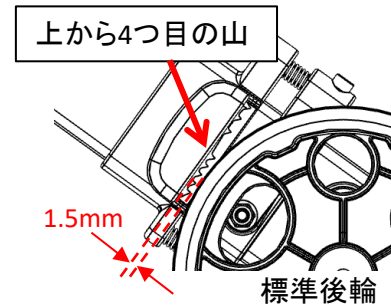


1.各部の交換方法

8)ブレーキ部の交換方法(つづき)

- ⑮ブレーキパッドの矢印の位置の山と後輪のすき間が1.5mmになるようにブレーキ調節ネジで調節します。

 1.5mmの目安=10円玉の厚み



- ⑯ブレーキワイヤーの先端にブレーキワイヤー端部キャップを取り付けラジオペンチで押さえつけて固定させます。

ラジオペンチ

ブレーキワイヤー
端部キャップ



-  ブレーキ部交換後、ブレーキ及び駐車ロックが正常に作動することを確認してください。

■正常な状態

ブレーキ: 前ブレーキレバーを握ったときに、ブレーキパッドが後輪のタイヤにしっかり当たっている。

駐車ロック: 前ブレーキレバーまたは後駐車レバーを押し上げたときに、ブレーキパッドが後輪のタイヤにしっかり当たっている。

1.各部の交換方法

9)後輪部の交換方法

■標準後輪の交換方法

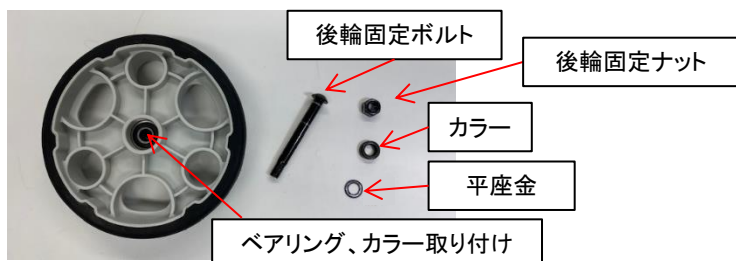
この交換方法で交換できる部品

後輪交換動画は
こちら▶



交換部品：4 3.後輪セット（Z用）

5 3.後輪キャップ



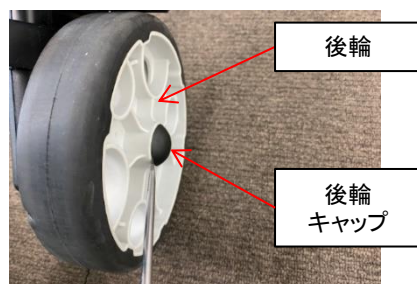
※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

👉 後輪はリトルターンZ専用部品です。リトルターンハイトタイプやツール103タイプ等の後輪は取り付けることができませんので注意してください。

①後輪キャップのすき間にマイナスドライバーなどを差し込んで取り外します。

マイナスドライバー

👉 後輪キャップを外す際に、マイナスドライバーでけがをしないように十分注意してください。



②後輪固定ナットを緩め、後輪を取り外して交換し、後輪キャップを取り付けます。

ソケットレンチ13mm
六角レンチ5mm

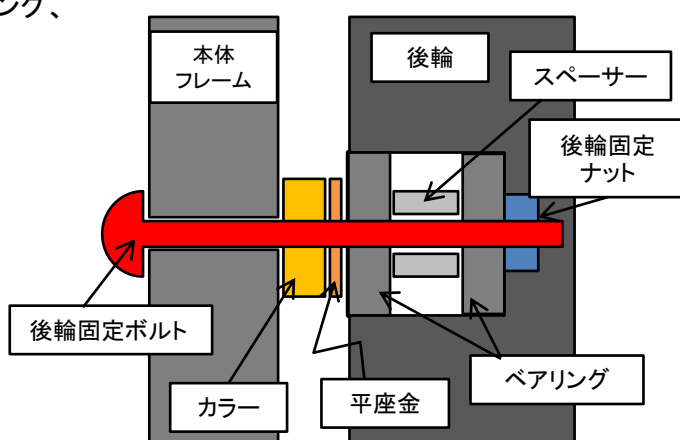
👉 後輪を取り付ける時は、後輪セットに付属される新しい後輪固定ナットを必ずご利用ください。



👉 後輪セット出荷時に後輪にはベアリング、スペーサーが取り付けられていますが、外れている場合は右図を確認し、取り付けてください。

●後輪部 断面詳細図

👉 後輪固定ナットの締め付けトルクは6. 2N・m(63kgf・cm)です。

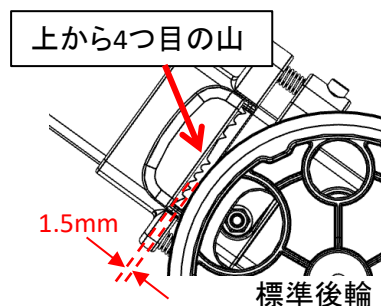


1.各部の交換方法

9)後輪部の交換方法(つづき)

③ブレーキパッドの矢印の山と後輪のすき間が1.5mmになるようにブレーキ調節ネジで調節します。

 1. 5mmの目安=10円玉の厚み



■抑速付後輪の交換方法

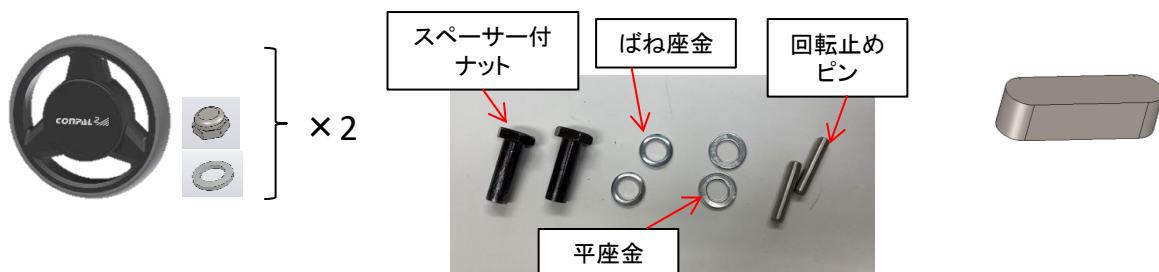
この交換方法で交換できる部品

交換部品：

72. LT II 抑速プラス
抑速ユニット左右セット

73.リトルターン Z 抑速付
接続ジョイントセット 1 台分

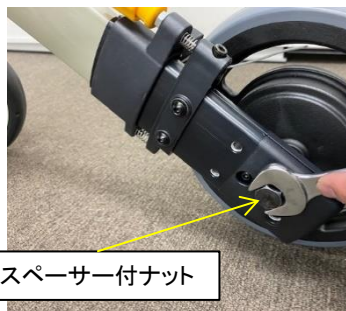
74. LT II 抑速プラス
抑速ユニット
シャフトキー



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

①抑速付後輪を固定しているスペーサー付きナットを緩め、
抑速付後輪を取り外し、回転止めピンを抜き外します。

レンチ17mm



 「LT II 抑速プラス抑速ユニット左右セット」はリトルターン II 抑速プラスとリトルターンZ抑速プラスとの共用部品としており、本セットに含まれる袋付Uナット、平座金はリトルターンZ抑速プラスの場合には使用しません。リトルターン II 抑速プラスの後輪の交換に使用する可能性がある場合は保管ください。

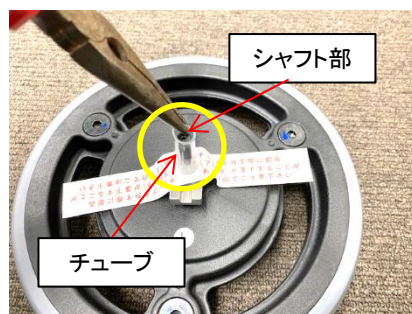


1.各部の交換方法

9)後輪部の交換方法(つづき)

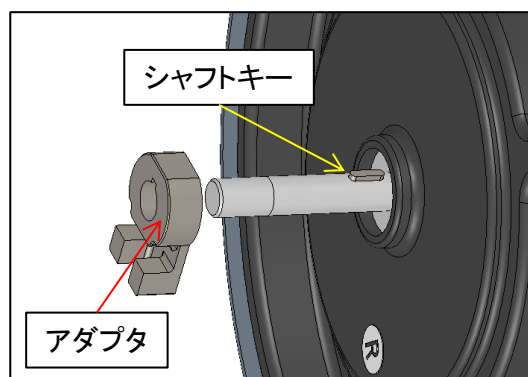
- ☞ シャフト部についているチューブをラジオペンチなどを使って取り外してください。

ラジオペンチ



- ☞ 車軸のシャフト部は取付前に脱脂洗浄をしてください。

- ☞ 抑速付後輪を取り付ける前にアダプタを外し、シャフトキーが付いていることを確認してください。



②回転止めピンを右図の穴に差し込みます。

- ☞ 回転止めピンは必ず取り付けてください。外れ、破損の原因となります。



③スペーサー付ナットにはばね座金と平座金を下図のように正しい順番で差し込みます。

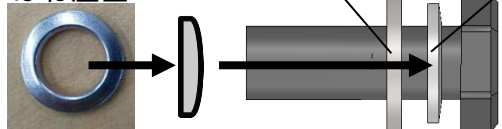
- ☞ ばね座金は、膨らんでいる側からスペーサー付ナットに差し込んでください。一度締めつけたばね座金は変形している可能性があるので再度使用しないでください。

ばね座金の向き

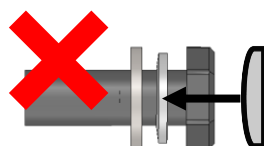
ばね座金

平座金

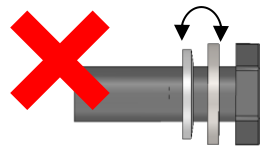
ばね座金



- ☞ 平座金、ばね座金は正しい順番で必ず取り付けてください。正しい順番でなかったり、取り付けられていない場合、外れ、破損する原因となります。



ばね座金の向きが逆に付けられている



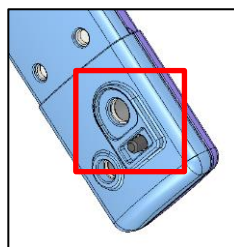
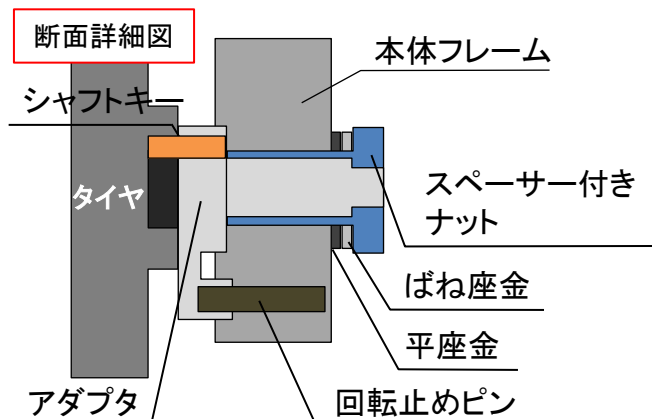
平座金とばね座金が逆に付けられている

1.各部の交換方法

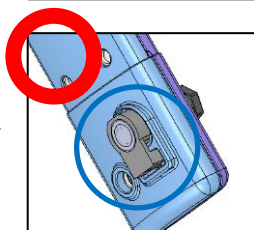
9)後輪部の交換方法(つづき)

- ④下の図を参考に抑速付後輪を本体フレームに接続し、スペーサー付きナットを取り付け固定します。

 アダプタとフレームは右図を参考に正しく接触させてください。



本体フレームのくぼみにアダプタを合わせる



アダプタが正しくはまっている



アダプタが正しくはまっていない

 **M8タイプの抑速付後輪の締め付けトルクは15N・m(153kgf・cm)です。**

 シャフトとスペーサー付きナットが供回りし、指定の締め付けトルクに達しない場合、抑速ユニットシャフトキーが外れている可能性があります。指定トルクに達しない場合は、再度取り外し、抑速ユニットシャフトキーが正しく取り付けられているか確認してください。

 抑速付後輪には取り付け方向がありますので抑速付後輪内側のL/R表記を確認して取り付けてください。

Rの場合: 歩行車後方から見て“右”に取り付けてください。

Lの場合: 歩行車後方から見て“左”に取り付けてください。



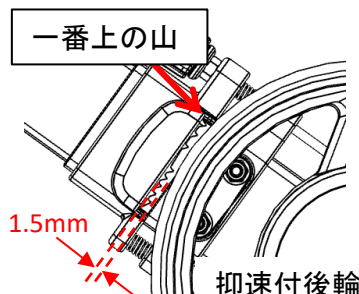
抑速付後輪右



六角レンチ16mm

- ⑤ブレーキパッドの矢印の山と後輪のすき間が1.5mmになるようにブレーキ調節ネジで調節します。

 1.5mmの目安=10円玉の厚み



1.各部の交換方法

9)後輪部の交換方法(つづき)

■標準後輪(抑速付後輪)から抑速付後輪(標準後輪)への交換方法

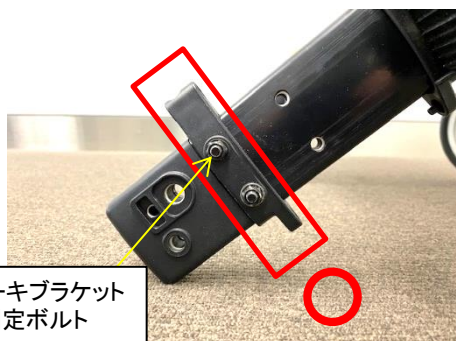
①標準後輪の交換方法(31ページ)または抑速付後輪の交換方法(32ページ)を参照し、後輪を取り外します。

②ブレーキブラケット固定ボルトを外し、取り付けるタイヤに合わせてブレーキブラケットを本体フレームの穴の位置にスライドさせ、ブレーキブラケット固定ボルトを差し込み固定します。

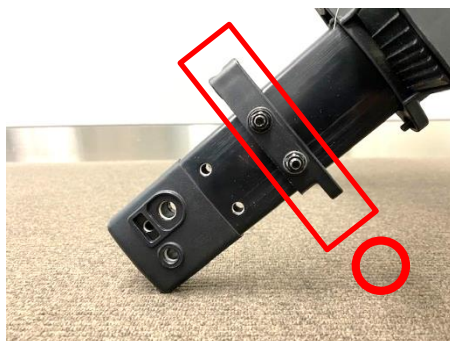
六角レンチ4mm
レンチ 10mm

 標準後輪と抑速付後輪でブレーキブラケットを取り付ける位置が異なります。下図を参考にして取り付けたい後輪の種類に合わせて取り付けてください。

(1)標準後輪を取り付ける位置



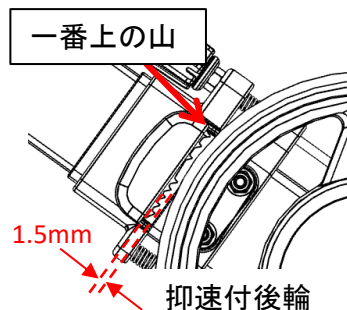
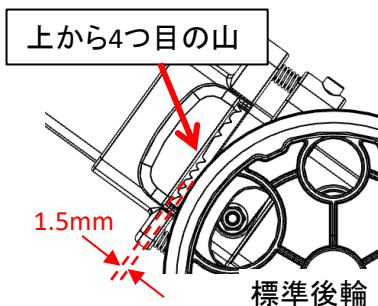
(2)抑速付後輪を取り付ける位置



③標準後輪の交換方法(31ページ)または抑速付後輪の交換方法(32ページ)を参照し、後輪を取り付けます。

④ブレーキパッドの山と後輪のすき間が1.5mmになるようにブレーキ調節ネジを回して調節します。

 1. 5mmの目安
=10円玉の厚み



 ブレーキパッドの山と後輪のすき間が大きくなっている場合はブレーキ固定ソケットを緩め、ブレーキワイヤーをペンチなどで引っ張りながら締め固定し、すき間を調節してください。

1.各部の交換方法

9)後輪部の交換方法(つづき)

■抑速付後輪のタイヤ部の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品：

6 8.LT II 抑速プラス
交換タイヤキット1台分

7 0.LT II 抑速プラスM6皿ボルトセット



× 2



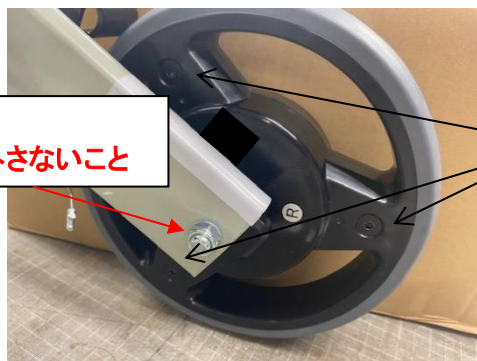
※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

- ① **抑速付後輪が歩行車本体に取り付けられた状態で**
ホイールを固定しているM6皿ボルト6ヶ所(左右各3ヶ所)
緩めて外します。

六角レンチ4mm

警告

抑速付後輪が歩行車本体から外れた状態で絶対にM6皿ボルトを外さないこと。
抑速機構が分解されてしまいます。(※復元できません)



警告
絶対外さないこと

M6皿ボルト(3ヶ所)

※写真はリトルターンII 抑速プラスで説明していますが、リトルターンZでも交換方法は同じです。

- ②タイヤとホイール(外側)の間にマイナスドライバーを差し込んでホイール(外側)を外します。



タイヤ

ホイール(外側)

ホイール(外側)

タイヤを外す

マイナスドライバー

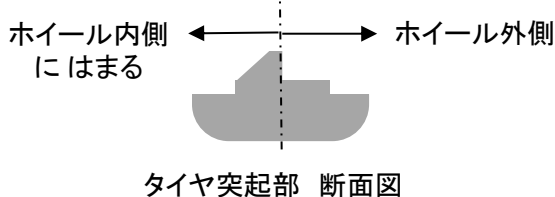
1.各部の交換方法

9)後輪部の交換方法(つづき)

③タイヤをホイール(内側)へはめ込みます。

この時、ホイールの溝(3か所)にタイヤの突起を合わせてください。

タイヤの突起には方向性があり、逆方向だとホイール(内側)にはまり込みません。



タイヤをホイールに はめこむ



タイヤの向きが正しいと
突起がホイール(内側)に
完全にはまりこむ



タイヤの向きが逆だと
突起がホイール(内側)に
はまらない

④ホイール(外側)を嵌め込み、M6皿ボルトで固定します。

この時、ホイール(内側)と(外側)のボルト穴の位置を確実に合わせて固定してください。



穴の位置を
合わせる



M6皿ボルト取り付け



ホイールを固定するM6皿ボルトには緩み止めのため接着剤が塗布されています。

タイヤを交換したら、必ず新しいM6皿ボルトを使用してください。

締め付けるとき、規定トルク $2.6 \pm 10\%$ N・mで締め付けてください。

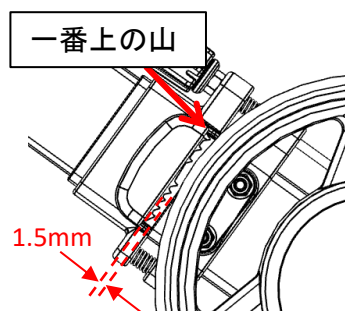
六角レンチ4mm

1.各部の交換方法

9)後輪部の交換方法(つづき)

- ⑤ブレーキパッドの矢印の山と後輪のすき間が1.5mmになるようにブレーキ調節ネジで調節します。

 1. 5mmの目安=10円玉の厚み



■抑速付後輪のセンターキャップの交換方法

センターキャップ側面の切り欠きにマイナスドライバーを差し込んでセンターキャップを外します。

交換部品：6 9.LT II 抑速プラス
センターキャップ

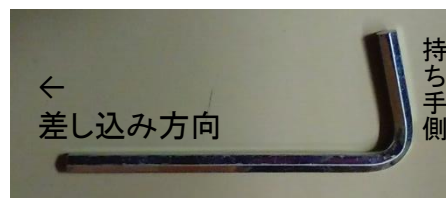


マイナスドライバー

■抑速付後輪に付属の抑速ブレーキ力調節用六角レンチについて

抑速ブレーキ力を調整するときは付属の「LT II 抑速プラス抑速ブレーキ力調節用六角レンチ」を使用してください。

交換部品：7 1.LT II 抑速プラス
抑速ブレーキ力調節用六角レンチ



 抑速ブレーキ力の調整方法は取扱説明書の16ページに記載されています。

 抑速ブレーキ力の出荷時設定は『強』です。

 このレンチは折り曲げ角度を90度より大きくすることで、長い方しか差し込めないようにしています。これにより調整部に過度な力が掛かることを防止するものです。

1.各部の交換方法

10)前輪部の交換方法

前輪交換動画は
こちら▶



■前輪の交換方法

この交換方法で交換できる部品

交換部品：

4 5.前輪アーム (Z用)

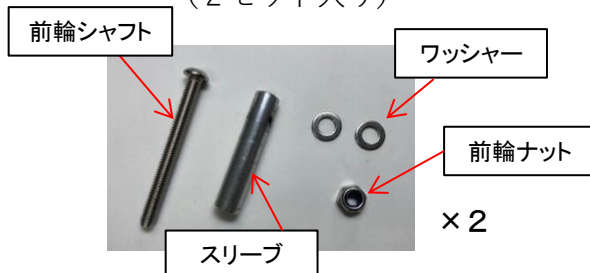
4 6.前輪アーム用ナットセット
(2セット入り)

4 7.前輪アーム用スナップ
ピン (2個入り)



4 8.前輪セット (2個入り)

4 9.前輪シャフトセット
(2セット入り)



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

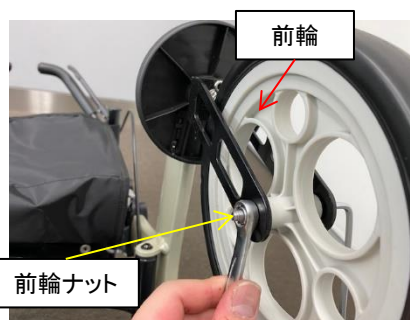


前輪アームはリトルターンZ専用部品です。

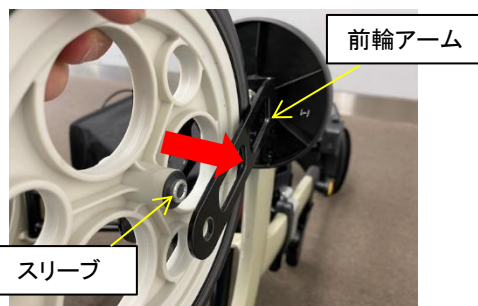
イコットエアの前輪アームは取り付けることができませんので注意してください。

- ①前輪を固定している、前輪ナットを緩めて
外し、前輪シャフトを取り外します。

六角レンチ4mm
レンチ 10mm



- ②前輪を前輪アームから取り外し、前輪について
いるスリーブを外します。



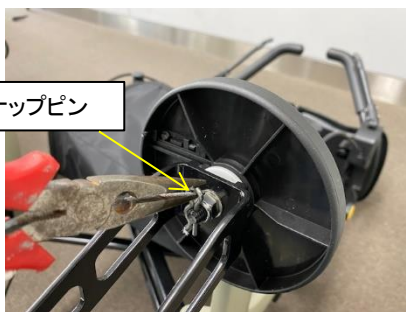
1.各部の交換方法

10)前輪部の交換方法(つづき)

- ③前輪アーム軸に差し込まれているスナップピンを外します。

ラジオペンチ

スナップピン

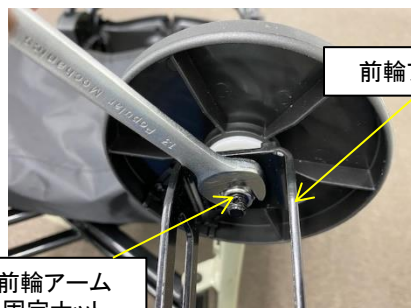


- ④前輪アーム固定ナットを緩め、前輪アームを取り外します。

レンチ 13mm

前輪アーム

前輪アーム
固定ナット



- ⑤取り外しの逆の手順で新しい部品を取り付けます。

■各部の締め付けトルク

- ・前輪アーム固定ナット 6.2N・m(63kgf・cm)
- ・前輪ナット 2.6N・m(27kgf・cm)

※取り付けする際に、次ページの項目を確認して取り付けてください。

1.各部の交換方法

10)前輪部の交換方法(つづき)

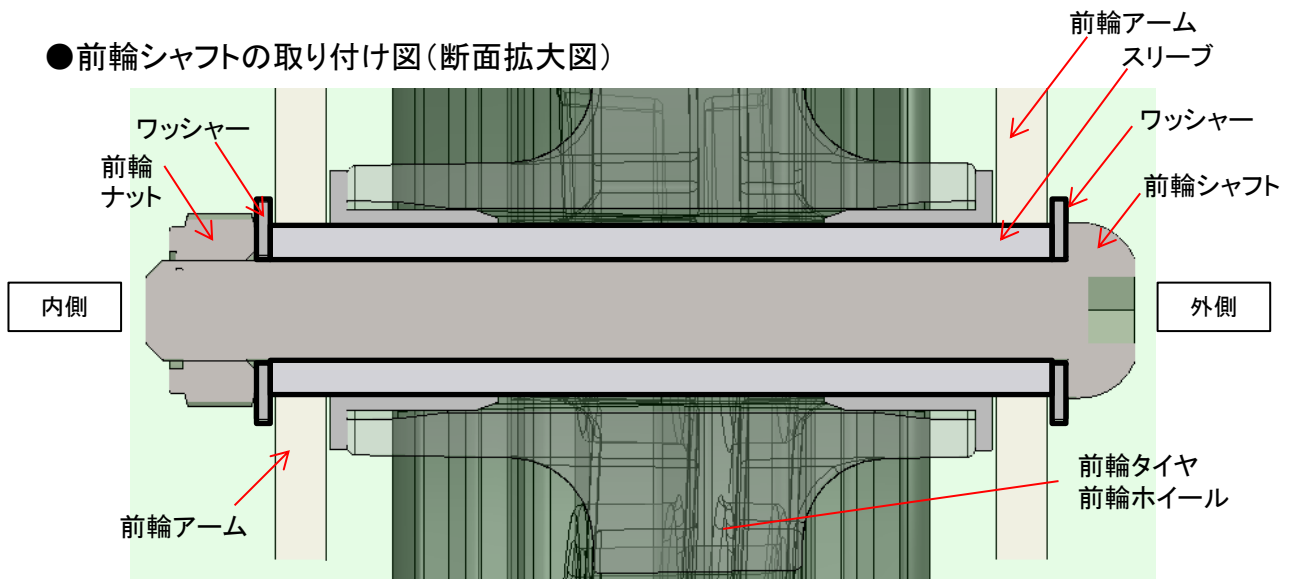
●前輪タイヤの向きと、前輪シャフトの取り付け方向

前輪シャフトの頭(六角穴が付いている方)が外側にくるように取り付ける

タイヤについている溝が内側になるように、取り付ける。



●前輪シャフトの取り付け図(断面拡大図)



前輪部の交換後、前輪が正常に作動(回転)することを確認してください。

■正常な状態

- ・本体を押したときに、違和感なく直進、後退することができる。
- ・前輪が左右ともスムーズに360°回転する。

1.各部の交換方法

10)前輪部の交換方法(つづき)

■前輪フォークキャップの交換方法

- ①前輪フォークキャップのすき間に、マイナスドライバーなどを差し込んで外し、新しい前輪フォークキャップを取り付けます。

前輪フォーク
キャップ



マイナスドライバー

交換部品：50.前輪フォークキャップ



前輪フォークキャップを外す際に、マイナスドライバーでけがをしないように十分注意してください。

2.フレームの補修方法

- 1) 塗装面のゴミ、油分、サビなどをよく落とします。
- 2) 塗料が傷以外につかないように、マスキングを施します。
- 3) 補修用スプレーまたは補修用ペイント(タッチペン)で塗装します。



塗料の一部が沈殿していることがあります。その場合は容器を振って塗料をよく混ぜ合わせてからご使用ください。



深い傷には数回重ね塗りをしてください。重ね塗りは塗料が乾いてから行ってください。



塗装方法の違いや、補修面の変退色により、色が正確に合わない場合があります。



火気には十分に注意してください。



有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくしてください。



補修用スプレーR、補修用ペイントR(タッチペン)を使用する際は、缶、瓶に記載されている使用上の注意をよく読んでからご使用ください。

補修部品：66. 補修用スプレーR
67. 補修用ペイントR(タッチペン)

3.交換後の点検

- 1) 前ブレーキレバー、後駐車ロックレバーを引いて、ブレーキパッドが後輪のタイヤにしっかり当たっていることを確認してください。
 - 2) 前ブレーキレバーがスムーズに動き、ブレーキが効くまで十分に握れることを確認してください。
 - 3) ブレーキおよび駐車ロックが確実に作動することを確認してください。
 - 4) 本体を押した時に、違和感なく直進することを確認してください。
 - 5) 折りたたみ動作がスムーズに行えることを確認してください。
 - 6) 回転補助ローラーがスムーズに回転することを確認してください。
 - 7) 各部のネジ、ボルト、ナットが緩みなく締まっていることを確認してください。
- ※点検方法の詳細などはメンテナンスガイドを参照してください。

4.ブレーキの調整方法

- 1) ブレーキが利きにくくなった場合、ブレーキ調節ネジをシール表記の方向に回してブレーキパッドの位置を調節してください。
- 2) ブレーキパッドと後輪のすき間が1.5mmになるように調節してください。
すき間が小さくなりすぎた場合は、ブレーキ調節ネジを逆方向に回して調節してください。



回す方向



写真



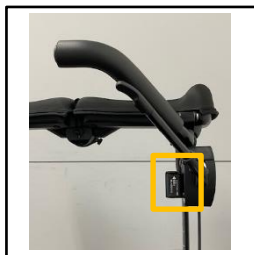
1.5mmの目安
=10円玉の厚み

5.シールの貼付位置

63.指はさみ注意シール



62.トレーフレーム注意シール(前方)
※右側の同じ位置にもあります。



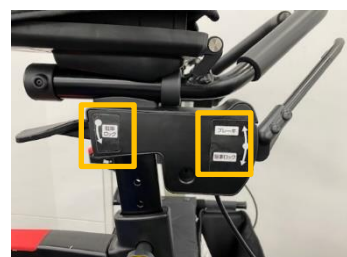
59.アームレストロック解除シール



63.指はさみ注意シール
※左側の同じ位置もあります。



60.前ブレーキ・駐車ロックシール
61.後駐車ロックシール
※左側の同じ位置もあります。



65.ブレーキ調節表示シール
※右側の同じ位置にもあります。



64.フレーム前方保護シール
※左側の同じ位置にもあります。



交換部品:

- 59.アームレストロック解除シール(10枚入り)
- 60.前ブレーキ・駐車ロックシール左右セット(10枚入り)
- 61.後駐車ロックシール左右セット(10枚入り)
- 62.トレーフレーム注意シール(10枚入り)
- 63.指はさみ注意シール(10枚入り)
- 64.フレーム前方保護シール(10枚入り)
- 65.ブレーキ調節表示シール(10枚入り)



注意事項

1) 保管について

- ① 戸外に保管して風雨や直射日光にさらしたままにしないこと
- ② 火気に近づけないこと、また高温になる場所に保管しないこと
- ③ 荷物を重ねたり、圧力が加わる状態で保管しないこと
- ④ 取扱説明書は本体と一緒に保管すること

2) お手入れについて

- ① 車輪に付着した泥や汚れなどはそのままにせず、よく絞った布などで必ず落とすこと
- ② 次にあげるものではお手入れしないこと
 - ・シンナー ・クレゾール ・塩素系薬剤や熱湯をかけての殺菌、消毒
 - ・磨き粉 ・塩素系洗剤 ・酸、アルカリ性洗剤
 - ・タワシ ・研磨剤入りのスポンジ ・その他製品を傷つけるもの
- ③ オゾンガス、ホルムアルデヒドガスを用いた消毒を行わないこと
- ④ 注油する場合は、タイヤ、ブレーキパッド、抑速付後輪に油がつかないように注意すること
もし油が付着した場合はよく拭き取ってください。
- ⑤ 抑速付後輪のお手入れの際は水をかけないこと
また、グリスや油、油性クリーナーや石鹼水は使用しないこと

3) 廃棄について

- ① 廃棄については各自治体の指示にしたがって処分、廃棄すること

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見
・お問い合わせは

お客様相談室 フリーダイヤル ☎ **0120-86-7735**
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 10:00～16:00 (12:00～13:00はのぞく)

- ・お客様からいただいたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。
- ・個人情報適切に管理し、ご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

製造・発売元

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <https://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索